

資料 1 ①

2020 年新理事の考え方

方針

- 1) 継続性 過去→未来へ
- 2) サッカー →本質、スポーツの理解、価値
- 3) スポーツ庁ガバナンスコードへの対応
- 4) 女性理事の登用
- 5) 外部理事の登用
- 6) 新人の登用 → 後継者

1) 継続性

公益財団法人として、女子のプロ化、ユース大会のスケジュール調整等現行規約の規定に伴い、すぐに変えることは難しい。(9 地域、J リーグ等) マーケティングストラテジー。部活動。ユース年代大会スケジュール。

2) サッカー

スポーツの本質と価値を理解している

3) スポーツ庁ガバナンスコードへの対応

4 年の猶予期間 (2023 年まで) がある

2020 年は、スポーツ庁による JFA の承認が行われる

現行足りないもの・調整の必要のあるもの

- ① アスリート委員会
- ② 理事の任期等

4) 女性理事の登用

ガバナンスコードにおいて、40%以上女性を登用することが定められている。

現行の規約からするとすぐに満たすことは難しいが、2 年後に向け、規約を変更し、現行よりも女性を多く登用する。

5) 外部理事の登用

外部理事の定義を確認し、スポーツ庁とのすり合わせが必要

6) 新人の登用

積極的に取り入れるようにしていく

新理事会が、この2~4年のタームでやらなければならないこと／やるべきこと

- ⊕ 1. 国内サッカーカレンダーの最適化、改革 [担当：田嶋、村井、林、反町]
- ⊕ 2. 女性の活躍、プロ化、グラスルーツ推進
[担当：岩上、今井、手塚、佐々木、山岸]
- ⊕ 3. 技術委員会 三位一体+普及の更なる推進、幕張 NFC の活用
[担当：今井、反町、黛、山岸]
- ⊕ 4. VAR の導入とレフェリーの養成・改革、女性レフェリーの養成
[担当：黛、山岸]
- ⊕ 5. ガバナンス・コンプライアンス
[担当：田嶋、須原]
- ⊕ 6. 評議員・ステークホルダーの選定、選挙制度 改革
[担当：田嶋、三好、須原]
- ⊕ 7. サッカーファミリー・登録の拡大、グラスルーツ推進
[担当：林、今井、池田洋二]
- ⊕ 8. 健康・シニアへの投資 [担当：植田、宗政、池田浩]
- ⊕ 9. 47FA の強化、部活動の整備 [担当：池田洋二、櫻井]
- ⊕ 10. 施設・スタジアム整備→1年を通してプレーできる環境整備、
グリーンプロジェクト、ポット苗 [担当：徳田]
- ⊕ 11. 社会貢献活動、プロモーション・情報発信 [担当：日比野]

以上のことを実行できる理事を選任する

役員等予定者リスト

1. 理事予定者（23名以上30名以内）

※会長1名、副会長4名以内、専務理事1名、常務理事3名（定款第25条第2項）

No.	役職	氏名	備考
1	理事	田嶋 幸三	
2	理事	村井 満	(Jリーグ)
3	理事	岩上 和道	
4	理事		(47FA)
5	理事	林 義規	
6	理事	須原 清貴	
7	理事	植田 昌利	(関東)
8	理事	原 博実	(Jリーグ)
9	理事	池田 洋二	
10	理事		北海道
11	理事	櫻井 覚 ※	東北
12	理事	田中 厚	北信越
13	理事	徳田 康 ※	東海
14	理事	田中 克紀 ※	関西
15	理事	宗政 潤一郎	中国
16	理事	矢間 雅司 ※	四国
17	理事	竹田 孝	九州
18	理事	大金 直樹 ※	Jクラブ
19	理事	反町 康治 ※	
20	理事	今井 純子	
21	理事	手塚 貴子	
22	理事	佐々木 則夫	
23	理事	北澤 豪	
24	理事	黛 俊行 ※	
25	理事	山岸 佐知子 ※	
26	理事	池田 浩	
27	理事	三好 豊	
28	理事	日比野 克彦 ※	
29	理事	鈴木 寛	
30	理事	山口 香	

※新任

2. 監事予定者（3名以内）

No.	役職	氏名	備考
1	監事	佐藤 太郎 ※	常勤
2	監事	西本 強	
3	監事	福田 雅	

以上